

受け継がれてきた職人の技と 現代のライフスタイルが融合

ワタショウのオープンハウスとして期間限定で公開中の「滝の見える家」をarukuスタッフが見学しました。

民芸調の雰囲気や暮らしやすい間取り

ムクを使いながらもコストを抑える工夫と

aruku読者に見ていただきたいpointがいっぱいでした。

屋根の丸みを帯びたラインが、格調高過ぎて近寄りがたくなりがちな和の外観に柔らかさをもたらしています。日差しに照り映える「銀灰色」の瓦もステキ。

格子戸のように
見えるのはパネルヒーター



池の向こうに小さな滝が流れ落ちる裏庭。ホールにテーブルを置けば、お友達と一緒にお茶を楽しんだり、仲間とお酒を酌み交わしたりできるお気に入り空間が完成。



新しい畳が清々しい玄関右手の和室。白い塗り壁に長押が映える純和風のしつらえ。

お住まいになるのは、お子さんが独立したシニア世代のご夫妻。これからのお暮らしを考え、1階だけで暮らせる平屋の間取りに。玄関の左手には、和の造りに現代的なスタイルを取り入れたリビングとキッチンを配置。居心地のよい雰囲気に思わずくつろぐ見学者も多いそう。

カウンター下に
アンティークな
タンスを置いて



職人技を 感じる佇まい

梁や床材は全てムク材ですが、建材には用いられない部分を使い、コストを抑えています。ムクの家を考えている方は一度見学してみて。



パネルヒーターで 足元から暖かい

暖房にはオール電化を利用したパネルヒーター。輻射熱が足元からじんわりと空間を暖め、「床暖房が入っているの?」と感じるほど。多彩な色やサイズが揃うからコーディネートも楽しめそう。



触っても熱くないから、お子さんのいるご家庭にもぴったり

ウォーキング
ローゼットの壁には吸湿性の高い炭を塗装



主寝室へと向かう通路の大きな書棚は、お孫さんたちのためのライブラリースペースになる予定。

骨董品を扱うお店の職人さんが造った階段タンス

これからの暮らしを考え、布団からベッドの生活に。シックな色調のカーテンを開けると、朝の日差しが差しこみ、気持ちよく起きられそう。

－オープンハウス－

「滝の見える家」見学会

暮らしやすい平屋造りをご覧ください。

完全
予約制

毎週 水曜日・木曜日 開催

時間／10:00～12:00・14:00～18:00(最終受付18:00)

*水曜・木曜以外の見学ご希望の方はお問合せください。



(有)ワタショウ
二級建築士
資金計画アドバイザー
渡邊 誠さん

正 建築のワタショウ

S W 福島スーパー・ウォールスター会
スエネルギー住宅推進協議会会員 ★★★

〒963-7731 三春町大字下舞木字石田250-1

0120-448-296

有 ワタショウ

検索

watashiyou@yu-watashiyou.jp



場所／三春町大字下舞木字一本木144

